

平成26年度「測量の日」中部地区記念行事

多様化する 災害に備えて…

東日本大震災、九州北部豪雨をはじめとし、地震、集中豪雨、台風、
そして首都圏を襲った豪雪災害など、重大な災害が全国各地で発生しています。
大規模化・多様化する災害の現状の理解やそのメカニズムについての理解を深めることにより、
地域の安全・安心な社会基盤整備への貢献を目指します。

開催日 平成26年6月3日 13:30~17:00

会場 レセプションハウス名古屋通信会館

名古屋駅北・ルーセントタワー北隣〈名古屋市西区牛島町5-6 TEL.052-551-5111〉

講演会場／3F桐・楓の間 測量機器展示場／3F桃の間

入場
無料

迫り来る大規模自然災害に 測量で備える

講師

さぎや たけし
鷺谷 威氏

名古屋大学減災連携研究センター
教授

〈職歴〉

1990年国土地理院入省。名古屋大学大学院環境学研究科 助教授、
同准教授、同教授を経て2012年1月より現職。



地震、津波、火山噴火等のメカニズム解説と、これらの
自然災害に備える上での測量の重要性について。

災害から身を守るための 気象情報

講師

ほりえ まき
堀江 万喜氏

元NHK名古屋放送局気象キャスター
気象予報士・防災士



気象全般と異常気象発生のメカニズム等々。



「測量の日」中部地区記念行事とは

現在の測量法は昭和24年6月3日に公布され、平成
元年に当時の建設省が測量の意義と重要性を国民に
理解と関心を高めることを目的とし6月3日を「測量
の日」と制定しました。

これを機に「測量の日」中部地区連絡協議会が設立さ
れ、測量及び地図に対する理解と関心を高めるため
の啓発活動として国土地理院と東海4県の測量設計
業協会が毎年持ち回りで「記念行事」の開催をしてい
ます。

主催

「測量の日」中部地区連絡協議会・国土交通省国土地理院中部地方
測量部・(公社)日本測量協会中部支部・(一社)全国測量設計業協会
連合会中部地区協議会・(一社)愛知県測量設計業協会

後援

国土交通省中部地方整備局・愛知県・名古屋市・(一社)岐阜県測量設
計業協会・(一社)静岡県測量設計業協会・(一社)三重県測量設計業
協会・日刊建設工業新聞社・建通新聞社